

けやきっこだより



令和5年度
都城市立梅北小学校
学校だより No.9
電話 0986-39-4195
Fax 0986-39-4194
文責：平部

新学期スタート！

8月28日(月)は2学期の始業の日でした。今年の夏休みは、新型コロナウイルスが2類から5類になったことにより、行動制限がなく、県内外に旅行に行かれた御家族も多いのではないのでしょうか。楽しい思い出がたくさんできていれば何よりです。

長い夏休み期間でしたが、本校児童の事故等の報告がなく、ほっとしているところです。これも保護者の皆様の御指導、そして地域の方々の見守りのおかげだと思えます。ありがとうございました。

2学期は、宿泊学習(5年生)、けやきっこ祭り、修学旅行(6年生)、運動会等の大きな行事がたくさん計画されています。子どもたちがそれらの行事をとおして、大きく成長してくれることを願っています。

2学期の始業式

8月28日(月)の朝の時間を活用して2学期の始業式を行いました。今回の始業式も、1学期の終業式とは同様、リモートで行いました。

始業式では、子どもたちに「自分の命を守ること」「時間を守って規則正しい生活を送ること」について、夏休みの生活を振り返らせるとともに、2学期を有意義な学期にするために、心がけてほしいことについて話をしました。それは、「挑戦すること」と「友だちを思いやること」の2つです。子どもたちには、自分の目標をもって、それに向かって挑戦し、よりよく成長してほしいと思います。挑戦することは、勉強でも、スポーツでも、読書でも何でもよいです。また、学級が温かく親和的な雰囲気になるように、自分が友だちからしてもらって嬉しかったことをどんどん周りの友だちに広げていってほしいと思っています。

本校の子どもたちの可能性は無限大で、きっと私の思いに答えてくれるのではないかと期待しているところです。頑張れ、けやきっ子！

宮日こども新聞に掲載！

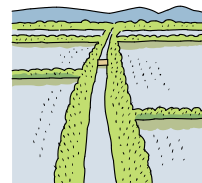
8月5日(土)の宮日こども新聞の学園俳壇に、本校児童の2名の句が掲載されました。5年生の大山英土さんと、同じく5年生の礒脇煌牙さんです。掲載された句は次のとおりです。

アオバズク はるばる飛んで 学校へ	5年 大山 英士
頭ぶっくり 田んぼを泳ぐ オタマジャクシ	5年 礒脇 煌牙



大山英土さんの句は、梅北小ならではの作品で、毎年アオバズクが飛来してくるのを楽しみにしている、英土さんの気持ちを素直に表現したところがよかったのでしょうか。

礒脇煌牙さんの句は、JA 梅北の裏の田んぼで田植えをする時に、偶然、目に飛び込んできたオタマジャクシの様子をそのまま表現したところがよかったのだと思います。これからも本校児童の作品が新聞に掲載されていくように、学校としても頑張っていきたいと考えています。



※ 8月6日(日)の宮崎日日新聞で、本校の宮日こども新聞を活用した取組(「こども新聞で表現力を磨く」)が紹介されました。この取組は、県内の小学校で本校だけだと思えます。梅北小の子どもたちは頑張っていますよ。

梅北小ホームページ
QRコード

